

## 法学部法律学科 入学者受入れの方針

---

---

法学部法律学科は、法学（すなわち、法律学及び政治学の両分野）に関する専門知識、思考方法、問題発見及び問題解決能力を修得させるとともに、確固たる遵法精神を持ち（「ルールを守る」）、協調性及び社会性に富み（「チームワークをつくる」）、他者の存在及び意見を尊重し（「相手に敬意を持つ」）、最善かつ不断の努力を惜しまない（「ベストを尽くす」）人物の育成を行うことを教育研究上の目的としています。この目的を達するため、法学部法律学科が入学者に求める能力及び意欲は下記のとおりです。

### <知識・技能>

- ・ 高等学校等において幅広い教科の科目を学び、法学を学ぶために必要な基礎学力を有していること。
- ・ 文章を正しく「読む・書く・話す」ことができ、法学に関する文献の講読、文書の作成及び意見や成果の発表等に当たって必要となる基本的な言語能力を有していること。

### <思考力・判断力・表現力>

- ・ 物事を単なる感覚ではなく論理に基づいて考えることができ、さらに高い論理的思考力（法学的思考力）を身につけることが求められる法学学修の前提的素地を有していること。
- ・ 人の意見に流されず、自らの判断で物事を考え自分の意見を形成することができること。
- ・ 自らの考えを整理してわかりやすく他者に伝えることができ、それを大学における法学学修によって説得力や弁論能力の向上につなげていく素質を有していること。

### <意欲・態度>

- ・ 学問としての法学に強い興味関心を抱いており、入学後に法学の専門的知識及び技能を身につけ、論理的思考力を向上させていくことに高い意欲を有していること。
- ・ 倫理観とバランス感覚をもって、主体的かつ能動的に法学の体系的学修に励み、他者と

協調しながら大学生活を送る姿勢が整っていること。

なお、法学部では、上記の入学者受け入れの方針に基づき、多様な学生を受け入れるべく、複数の入試区分を設けるとともに、下記の表のとおり入試区分ごとに重要視する評価要素に差を設けています。

<法学部入試区分・方法及び評価項目>

入学者に求める 「学力の3要素」	一般選抜	学校推薦型選抜	総合型選抜				特別選抜
	A方式 全問マークシートM 方式 全問マークシートF 方式 得意科目重視型 共通テスト プラス方式 共通テスト 利用方式	指定校 (特Ⅱ) 推薦 附属校推薦 三重高校 特別推薦	高大接続入試 【基礎力評価型】			グローバル 特別入試	帰国生徒入 試 外国人留學 生入試
	基礎学力型	法学的 思考型	活動実績型				
知識 技能	◎ 筆記試験 又は 大学入学 共通テスト で確認	○ 筆記試験 及び 調査書・ 推薦基準 で確認	◎ 筆記試験 及び 出願基準 ・調査書 で確認	◎ 筆記試験 及び 出願基準 ・調査書 で確認	◎ 筆記試験 及び 調査書・ 活動実績 で確認	◎ 筆記試験 及び 調査書・ 推薦基準 で確認	○ 調査書 で確認
思考力 判断力 表現力	△ 筆記試験 又は 大学入学 共通テスト で確認	◎ 筆記試験 で確認	◎ 筆記試験 で確認	◎ 筆記試験 及び グループディ スカッション で確認	◎ 筆記試験 で確認	○ 筆記試験 で確認	◎ 筆記試験 で確認
意欲 態度	△ 調査書 で確認	△ 調査書 で確認	○ 調査書 で確認	◎ グループディ スカッション 及び 調査書 で確認	◎ 志望理由書 及び 当日の面接 (口頭試 問) で確認	○ 志望理由書 及び 当日の面接 (口頭試 問) で確認	○ 当日の面接 (口頭試 問) で確認